

あにわにわ通信

第14号

「あにわにわ」とは、ニュージーランドの
マオリ語で虹を意味しています。

2011.7.20

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

子育てひろば「あい・ぽーと」

住所：107-0062 東京都港区南青山 2-25-1

電話：03-5786-3250 FAX:03-5786-3256

E-mail: info@ai-port.jp

URL: <http://www.ai-port.jp>

全国版子育て・家族支援者養成講座事務局

住所：〒106-0031 東京都港区西麻布 2-24-25-509

電話：03-6657-8539 FAX:03-3499-8539

E-mail: station@ai-port.jp

URL: <http://www.ai-port.jp>

暑中お見舞い申し上げます

法人代表理事・恵泉女学園大学大学院教授

大日向雅美

今年もまた暑い季節を迎えました。予報では昨年に勝るとも劣らぬ猛暑となるようです。被災地の方々のご苦勞を思うと、この暑さがいつにも増して辛く感じられます。

こうした中、史上最大規模といわれる液状化被害をうけた浦安市では、市長はじめ市の全職員が防災服に身を固めて、炎天下の中、街の復興に立ち向かっておられます。また高浜市では、浜岡原発停止による節電対策として、企業が土日操業を実施しています。その影響で、保育園も土日開園となつて、保育士さんや支援者の皆さまもご苦勞を重ねておられることと思います。

「子ども・子育て新システム」の間とりまとめについて「報告」

(大日向雅美)

子ども・子育て新システム検討会議作業グループの下、基本制度・幼保一体化ことも指針の三つのワーキングチームに分かれて検討をしてきた議論の間とりまとめが先般行われました。

ここでは特に幼保一体化について報告をいたします。幼保一体化ワーキングチームでは、昨年十月から九回にわたって議論を進めてきましたが、今回、主に次の三点が合意されました。

①「総合施設(仮称)」を創設し、「学校教育・保育」を全ての子どもに保障する②「子ども園給付(仮称)」を創設し、「学校教育・保育」にかかわる財政措置に関する二重行政を解消し、公平性の確保をはかる。③市町村は市民のニーズを客観的に洗い出し、新システム事業計画を策定して、地域における「学校教育・保育」の計画的整備を行う。

一方、所管に関して国レベルでの省庁の一本化、施設の根拠法の本体化等、さらに新システムの制度全体に関わる問題として、国・地方・事業主負担のあり方やワークライフバランスとの整合性、財源確保等が今後の課題です。

課題を多く残しながらも間とりまとめを行ったのは、「社会保障と税の一体改

革」と歩調をあわせて一定の結論を出し、速やかに国会に法案を提出する必要があるからです。今日の子どもの状況を考えれば、親の就労の有無や生活スタイルの違いに拘らず、良質な発達環境を整備することは急務です。保護者が安心してバランスよく子育てと仕事を行うためにも、幼保一体化は喫緊課題です。東日本大震災の被災地の委員からは「もはや幼稚園・保育園などと言っていられない。一日も早く、子どもと親のために幼保一体化を推進して欲しい」という声もありました。

就学前の子どもが過ごす環境の整備は乳幼児保育に携わっている人々の長年の悲願です。一方、幼稚園と保育所の文化の違いを重視して、拙速な一体化を懸念する声もありましたが、「文化や歴史の違いが根本的なものであれば致し方がないが、人間が創ってきたものである以上、乗り越えられないものではない。時代の流れにあわせて良いものを創っていく」という委員の声は座長を務めている私にとって忘れ難い応援歌でした。今秋から再開される予定のワーキングでは、引き続き、制度案要綱が目指す幼保一体化の実現に向けて、議論が再開される予定です。



Spring Concert

あい・ぽーと スプリングコンサート2011

4月23日(土)毎年恒例のスプリングコンサートを、今年はチャリティコンサートとして行いました。
参加費と寄付金を、液状化などで深刻な被害のあった千葉県浦安市へ寄付させていただきました。

浦安市は、子育て・家族支援者養成講座を本法人と共に実施運営している自治体で、港区や千代田区・高浜市と同様に子育て・家族支援者の皆様が、地域の子育て家族のために活動されています。

チャリティコンサートのテーマは、「Baby」。暖かなひだまりで、すやすやと眠っている赤ちゃんとお母さんがゆったり過ごしているひと時を描きました。コンサートが進むにつれて画家による赤ちゃんの絵が完成したり、あい・ぽーとオリジナルリミックや子育て・家族支援者さんによるマジックショーがあったり…。最後は会場の皆で一緒に心を込めて、「ひとりの手」と「小さな世界」を合唱しました。

震災の影響もあり、例年に比べて親子の参加はやや少なかったのですが、支援者のみなさんがいらして下さったお陰で、賑やかなコンサートになりました。



皆さまからいただきました義援金の合計は、
65,182円となりました。

ありがとうございました。



「天皇皇后両陛下 行幸啓」

五月二十五日(水)に天皇皇后両陛下が、あいぽーとを訪問下さいました。

両陛下は、大日向施設長から施設概要について説明を受けられた後、園庭で有機野菜栽培教室(澤登早苗 恵泉女学園大学教授指導)の様子を視察され、続いて一階のひだまりで子育て・家族支援者による「絵本読み聞かせ」やホールで「音楽絵本コンサート」を親子と一緒に楽しみました。

庭では子どもが差し出したお花とハーブを受け取られて、「摘んでくださったの。有難う」と愛おしそうに香りを楽しんでおられました。贈った子どももとても嬉しそうでした。子育て・家族支援者の方々は「大切な活動ですね。これからも地域のためにお尽くし下さいね」とのお言葉を、保護者の方には「こういう施設があつて良かったですね。お健やかにお育て下さい」等のお声がけを頂きました。

一行幸啓のお迎えとして参加された港区長、厚生労働副大臣、東京都保健福祉局長、大日向施設長らと、子育て支援施策等について懇談のひと時もお待ちになるなど、子育て支援に深い理解と関心をお示しになられました。一時間余りの滞在でしたが、終始、親子やスタッフに優しい笑顔とお言葉をかけて下さり、忘れ難い思い出をたくさん頂くことができました。



「丸の内ギッスフエスタ二〇一」参加者募集

今年も、あいぽーとステーションが、丸の内ギッスフエスタに参加いたします。

午前は、参加型音楽絵本やバレエでファンタジーの世界へ。午後は子ども時代を振り返りながらの育児相談専門家によるメッセージや、被災地の子どもたちを想う復興支援プロジェクトに耳を傾けた後、自然の神秘や不思議さと戯れる子どもの感性を楽しむ、子どもを大切にする一日を一緒に過ごしたいと思えます。

詳細は左記のプログラムをご覧ください。

「子どもを想う」 ～ファンタジー&自然に遊び、被災地を想う～

協力：住友生命保険相互会社 企画・運営：NPO 法人あい・ぽーとステーション&港区

東京国際フォーラム ホールD5
2011年8月16日(火) 10:30~16:00

対象：未就学児の親子と子育て支援に関心のある方
定員：各回120名(※事前申し込み優先・当日参加も可)
※「午前」「午後」「一日」の中から選んでお申込みいただけます。

午前は、音楽に合わせてバレエやリトミック、画家による即興の絵本創りを通して、子どもを中心としたファンタジーの世界へ。午後は、様々なメディアを通して育児相談等で活躍している先生方が、自身の子どもの時代を振り返りながら、会場の皆さんの育児相談を受け取るコーナーへ。続いて、住友生命「未来を築く子育てプロジェクト」による(東日本大震災復興緊急支援プロジェクト)助成を受けたグループの「被災地の子どもたちを想う」活動の報告を。最後は自然の中で戯れる子どもの姿の映像を通して、子どもを大切にしたいと思えます。

【プログラム】 総司会：天野ひかり(元NHK すくすく子育て)

10:30~12:00 「参加型音楽絵本とバレエでファンタジーの世界へ」

～お昼休憩～

13:30~16:00 「育児専門家による子育てメッセージ」
出演：新澤誠治、榊原洋一、小西行郎、汐見稔幸、大日向雅美(以上法人理事)

「復興支援プロジェクト活動報告」
出演：澤登早苗(恵泉女学園大学教授)

「子どもと森へ出かけてみれば
～自然の神秘と不思議さに戯れる子どもたち～」
出演：小西貴士(写真家&保育士)

<午後のコーナー(13:30~16:00)へのご参加は、バックアップ研修対象となります。>

【お問い合わせ】子育てひろば「あい・ぽーと」03-5786-3250

住友生命保険相互会社 「未来を築く子育てプロジェクト」

住友生命保険相互会社では、「未来を築く子育てプロジェクト」として、「エッセイコンクール」「子育て支援活動の表彰」「女性研究者への支援」を通じて、子育てに関わる方々を支援しています。二〇一一年度の応募もまだ今受付中です。詳しくはWebサイトをご覧ください。
<http://www.sunlife.co.jp/child/>

子育て中のみなさんの大切なお気持ちや素敵なヒソコを「エッセイコンクール」に応募してみませんか？

二〇一一年度全国自治体職員向け研修

住友生命保険相互会社助成による本研修も今年度が最終年となります。これまでの四回では、主に各自自治体の子育て支援担当者を対象として、国の最新施策の動向を踏まえつつ、地域のニーズに則した子育て支援の在り方を検討して参りました。具体的には、次世代行動計画の後期策定の年には、各自自治体の課題を明らかにしつつ、その具体化の在り方について学びあいました。また現政権下で新たな子育て支援策として打ち出された「子ども・子育て新システム」の方向を確認しつつ、子どもに真に必要な発達環境はいかに保障されるべきかについての検討も行ないました。

さて、事業の総括の意味を込めた今年度ですが、折しも、東日本大震災が発生し、復興に向けた厳しく、かつ長期的な取り組みが必要とされている時です。被災地の復興・創造を子ども・子育ての視点から再検討し、未曾有の被害にいかに向き合っていくべきか、関係者の叡智を集めた取り組みの一助となることを目的と致します。子ども環境学会と協力し、建築心理・保育等の各領域との学際的な観点からの研修内容とすると共に、行政担当者・研究者・企業・NPO等市民団体・被災地との連携の促進を図ることを目指します。

本研修の対象は、被災地をはじめ各自自治体で子育て支援を担っている行政職の方々をはじめ、復興支援に高い関心をお持ちの各地の子育て・子ども支援関係者です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



【総会報告】

二〇一一年六月七日(火)午後五時三〇分より六時三〇分まで、子育てひろば「あい・ぽーと」二階多目的ホールにて、二〇一一年(平成二十三年)年度通常総会が行われました。議決権をもつ正会員二十名のうち十六名(書面表決者含む)及び理事、監事として賛助会員出席のなか、議長は新澤誠治代表理事が選任されました。第一号議案「二〇一〇(平成二十二年)年度事業報告」では、大日向雅美代表理事より、本法人が行っている七つの事業の目標達成状況が説明され、第二号議案「二〇一〇(平成二十二年)年度決算報告」では、榎本陽子事務局長からの収支計算表・貸借対照表・財産目録の決算報告に続いて、松村正一監事から監査報告をいただきました。第三号議案「二〇一一年(平成二十三年)年度事業計画(案)」では、大日向代表理事より、本法人が実施してきた地域の子育て・家族支援事業の継続、特に五年目を迎え、今年度が最終年となる住友生命保険相互会社助成事業の夏の「キッズフェスタ」と冬の「全国自治体職員向け研修」に関して企画の詳細について説明がなされました。第四号議案「二〇一一年(平成二十三年)度予算案」では、榎本事務局長より、第三号議案に基づいた予算表が示されました。以上第一号議案から第四号までの全議案は、満場一致で承認されました。その他、これから予想される厳しい日本経済の中、今後の法人の運営に関する意見を求めましたところ、出席者からは「認定NPO法人にしたかどうか」「法人会員の人数を増やすよう自分も声かけをする」等々、真剣に本法人の将来を考えて下さるお声を多数いただきましたことは大変有り難く、感謝申し上げます。

二〇一〇年度は、順調に事業展開を致しましたが、二〇一一年度は三・一一東日本大震災による影響も避け難いことと思われます。今後とも本法人の活動に対して、より一層の「理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

【バックアップ研修開講予定】

〈港区〉

七月二十九日(金)

①十三時～十四時三十分 ②十四時三十分～十六時
内容 リスクマネジメント

①…集団保育でのリスクマネジメント

②…派遣型一時保育でのリスクマネジメント

講師 榎本三千雄

(株)イー・ケア・サポート代表取締役

会場 子育てひろば「あい・ぽーと」

九月七日(水)

①十三時～十四時三十分 ②十四時三十分～十六時

内容 事例検討会

①集団保育 ②派遣型一時保育活動

講師 大日向雅美

(本法人代表理事・子育てひろば「あい・ぽーと」施設長)

会場 子育てひろば「あい・ぽーと」

〈浦安市〉

一般家庭的保育者

九月十五日(木) 十時～十一時三十分

内容 手遊び等

講師 中島優子(富岡保育園主任保育士)

会場 未定

十月十一日(火) 十時三十分～十二時

内容 活動状況報告及び課題解決に向けた助言

講師 福川須美(駒澤女子短期大学教授)

会場 未定

十月二十六日(水) 十時～十一時三十分

内容 絵本の選び方

講師 大宮祐子

(浦安市中央図書館奉仕第三係長)

会場 未定

児童育成クラブ指導員コース

十月四日(火) 十時～十一時三十分

内容 活動状況報告及び課題解決に向けた助言

講師 野中賢治

(財団法人児童健全育成推進財団企画調査室長)

会場 未定

〈千代田区〉

九月十二日(月) 十五時～十六時三十分

内容 活動状況報告及び課題解決に向けた助言

講師 大日向雅美

(本法人代表理事・子育てひろば「あい・ぽーと」施設長)

会場 千代田区役所 四〇四会議室

十月十二日(水) 十五時～十六時三十分

内容 発達障害

講師 三隅輝見子

(横浜市リハビリテーションセンター発達支援部療育係長)

会場 未定

〈高浜市〉

九月二十八日(水) 十時四十五分～十二時十五分

内容 子ども(三歳未満児)の安全と環境

講師 福川須美(駒澤女子短期大学教授)

会場 未定

十月五日(水) 十四時三十分～十六時三十分

内容 家庭的保育の運営管理

(記録の取り方等)

講師 尾木まり(子どもの領域研究所所長)

会場 未定

十月十二日(水) 一五時～十六時

内容 保護者理解と対応

講師 上村康子

(元天理大学准教授 大阪教育福祉専門学校非常勤講師)

会場 未定

十月十九日(水) 十五時～一六時三十分

内容 子ども(三歳未満児)の安全と環境

講師 岡健

会場 未定

※未定の箇所は、決定次第お知らせ致します。

【今年度養成講座開講予定】

〈港区〉

子育て・家族支援者養成講座(二級B期)

開講日 二〇一一年十月十四日(金)

十二月九日(金)まで

〈浦安市〉

子育て・家族支援者養成講座(二級V期)

開講日 二〇一一年九月三十日(金)

十一月十八日(金)まで

〈千代田区〉

子育て・家族支援者養成講座(二級IV期)

開講日 二〇一一年九月二十六日(月)

十二月十二日(月)まで

〈高浜市〉

子育て・家族支援者養成講座「基礎研修」

開講日 二〇一一年九月十三日(火)

十二月十六日(金)まで

※ 申し込み方法等の詳細につきましては、各自治体の広報・ホームページ、またはあい・ぽーとステーションのホームページでご案内する予定です。お知り合いの方でご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介下さい。

